



暮らしや生活に関するご相談などお気軽にお寄せください！

## 大網街道バイパス道路の早期整備を

### 第4回定例会 かばさわ洋平議員 代表質問

●かばさわ議員 千葉大網線の慢性的渋滞解消に向けて千葉外房有料道路の改善が急務である。令和5年2月から全線無料化される千葉外房有料道路だが、これまで議会質問で求めてきた誉田地域の渋滞解消には高田ICフル化、鎌取町付近の渋滞解消には生実本納線への接続の早期実現を改めて強く求めるが、現在の進捗と今後の整備見通しについて伺う。



◆副市長 高田インターチェンジのフル化は、現在、交差する市道との接続方法について、千葉県公安委員会などと協議を行っており、今後、協議が整い次第、地元の皆様へ事業説明を行うなど早期事業化を目指していきたいと考えている。また、生実本納線は、現在、交差する千葉大網線など周辺道路との接続方法や沿線の土地利用に配慮した道路の構造を検討しており、今後、土地所有者の御協力が得られるよう、丁寧な交渉に努め、早期工事着手に向け取り組んでいく。

### 大網街道バイパス道路と千葉外房有料道路について



●かばさわ議員 明大農場産業用地化に伴い、千葉大網線の渋滞増加が一層深刻化するため、千葉大網線のバイパス道路整備、塩田町誉田町線と誉田駅前線について新年度予算で大幅に増額することを求めるが用地取得状況と完成見通しを伺う。

◆副市長 用地取得率は、塩田町誉田町線が約51%、誉田駅前線が約43%となっている。誉田駅前線は歩行者の安全確保のため、連続的に用地取得できた区間について暫定的な歩行空間の整備を進める。

●かばさわ議員 越智町土気町線は昭和48年に都市計画決定され、平成21年度に財政状況が厳しいとの理由で休止となった。整備されると公表され、48年も経過している道路であり、「土気に住んで40年来の願いを実現してほしい」という声が寄せられている。財政健全化の指標である実質公債費比率は休止判断された平成21年度は21.1%であったが、令和2年度では11.8%と10ポイント近く改善している。今こそ千葉大網線の慢性的渋滞で苦しむ土気の皆さんの願いに本気で向き合う時ではないか。令和5年度からの基本計画に越智町土気町線の再開を位置づけ、早期整備に向け取り組むことを強く求めるがどうか。

◆副市長 越智町土気町線と塩田町誉田町線は、一体となって千葉大網線のバイパス機能を担う重要な路線であり、市民の皆様から整備を望む声が高まっていることも認識している。現在は、早期に事業効果を発現させるため、塩田町誉田町線と誉田駅前線の整備を優先して進めており、これらの進捗などを見極めた上で、本路線の再開時期を検討していきたいと考えている。

# 投票率向上に向けて期日前投票所の増設を

●かばさわ議員 今回の総選挙でも「土気市民センターの駐車場が満杯で止められなかった」「商業施設での投票場所を増やしてほしい」など多くの市民から投票所の改善の声が寄せられている。さいたま市では、設置期間は3日の臨時増設期日前投票所を各区で商業施設等に設置する取り組みがされており、さいたま市のように各区に投票日3日前からの臨時増設期日前投票所を整備することを求めるがどうか。



◆選挙管理委員会事務局長 期日前投票所を新たに設置するためには、急な選挙の際にも確実に使用できかつ十分なスペースのある施設の確保や投票管理者及び立会人の確保などが必要となるほか、既存の期日前投票所を確実に運営するため、更なる人員の確保など課題が多くある。しかしながら、期日前投票を利用される方が年々増えてきていることから、更に選挙人の利便性を向上させることは、重要なことと認識しており、混雑緩和に資する対策を実施していくとともに、期日前投票所の適切な設置を研究していく。

## 自治会館避難所機能向上と要支援者の避難対策を

●かばさわ議員 一昨年の大雨での災害時には誉田3丁目自治会館は避難所として機能した。市内自治会館の避難所環境向上に向けては非常用電源確保、増改築補助、トイレの洋式化、情報収集のためのテレビ設置など、支援強化すること。また、要支援者への避難対策の強化も急務と考えるがどのように取り組むのか。

◆副市長 町内自治会集会所等を地域の避難施設として活用していただく「地域避難施設認定制度」では発災後に最低限必要となる、食料、飲料水、防災行政無線の戸別受信機を提供し、支援することとしている。今後は、地域避難施設での避難環境が向上するよう、認定施設への現況調査などを通じて、より良い制度となるよう努めていく。また、災害時の要支援者対策は、本年度、要支援者の個別避難計画を作成するモデル事業を実施しているところであり、検証を行ったうえで、来年度以降の取組みを、より実効性のあるものとするとともに、地域と協力しながら各種避難対策を進めていく。



実現

## いつでもだれでも無料PCR検査が実現！

かばさわ議員が議会質問で繰り返し提案してきた無料PCR検査が実現しました。千葉県新型コロナウイルス感染症に係るPCR等検査無料化事業が12月24日から開始され、感染不安を感じる県民が県内の「ウエルシア薬局」や民間検査機関等において無料でPCR検査等を受けることが可能になりました。



- 検査方法： 薬局・民間検査機関等において原則対面で実施
- 実施期間： 令和3年12月28日～令和4年1月31日
- 対象者： 感染している可能性に不安を抱える、又は感染不安を解消しておきたい事情がある者のうち希望する県民



前進

## コロナワクチン 前倒しへ！

かばさわ議員が代表質問で求めてきたコロナワクチン前倒しが前進しました。3回目接種は原則2回目接種の8か月後としていましたが医療従事者等及び高齢者施設等の従事者は6か月後、65歳以上の方は7か月後に前倒しとなります。

【変更前】

区分	3回目接種開始月	接種券のお届け時期
対象者全員	2回目接種から8か月以上経過後	2回目接種の8か月後まで

【変更後】

区分	3回目接種開始月	接種券のお届け時期
医療従事者等及び高齢者施設等の従事者(※)	2回目接種から6か月以上経過後	2回目接種の6か月後まで
65歳以上の方	2回目接種から7か月以上経過後	2回目接種の7か月後まで
64歳以下の方	2回目接種から8か月以上経過後	2回目接種の8か月後まで

※ 医療従事者、救急隊員等のほか、高齢者施設、障害者支援施設、通所サービス事業所等の従事者

日本共産党 千葉市議会議員 かばさわ洋平

【かばさわ事務所】〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764 Email [takumiuna@gmail.com](mailto:takumiuna@gmail.com)

【日本共産党千葉市議団】〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

